

レゾナック・ホールディングス、2年連続で「SX 銘柄」に選定

株式会社レゾナック・ホールディングス（代表取締役社長 CEO：高橋秀仁、以下、当社）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「SX 銘柄 2026」に選定されました。この選定は、当社のサステナビリティを通じた企業価値向上への取り組みが評価されたもので、当社は昨年に続き2度目の選定となります。



「SX 銘柄」は、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を通じて持続的に成長原資を生み出す力を高め、企業価値向上を実現する先進的企業群を選定する制度です。

今回の選定において、当社は主に次の2点が評価されました。

- ・ パーパス「化学の力で社会を変える」のもと、経営トップの強いリーダーシップで企業変革を推進し、経営のメッセージ発信力や企業変革に向けた長期戦略、戦略的なIR等を行っている点
- ・ 石油化学事業のパーシャルスピノフ等、明確な評価軸に基づいたポートフォリオ変革を着実に実行する姿勢

当社は「[企業価値 = 戦略 × 個の力 × 企業文化](#)」を原動力として、競争力をさらに強化するとともに、共創を推進することで、世界トップクラスの技術・製品を生み出し続けます。これにより、持続的な企業価値向上と社会課題の解決を図り、パーパス「化学の力で社会を変える」のもと、ステークホルダーの皆さまの期待に応えてまいります。



SX 銘柄 2026 表彰式（写真中央が松古樹美 CSuO（最高サステナビリティ責任者））

以上

【Resonac（レゾナック）について】

レゾナックは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等を展開し、川中から川下まで幅広い素材・先端材料テクノロジーを持つ機能性化学メーカーです。2023年1月に昭和電工と旧日立化成が統合し、誕生しました。社名の「Resonac」は、英語の「RESONATE：共鳴する・響き渡る」と、Chemistryの「C」の組み合わせです。レゾナックは「共創型化学会社」として、共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。2025年度の売上高は約1兆3千億円、うち海外売上高が57%を占め、20以上の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています(2026年1月時点)。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

株式会社レゾナック・ホールディングス <https://www.resonac.com/jp/>

◆ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社レゾナック・ホールディングス

ブランド・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ [お問い合わせフォーム](#)